



らんざん

錦秋の小京都



嵐山溪谷



写真提供：平澤 2 区在住 高橋秀志氏

- ◆ **特集 地域意見交換会** P 2～ 3
- ◆ 第4回定例会・第1回臨時会報告 審議結果 P 4～ 5
- ◆ 一般質問11人が町政を問う P 6～11
- ◆ 小中特別委員会/ハイスクール議会/編集後記 P12

令和7年第4回定例会傍聴者 27人

次回定例会は 2月25日（水）開会の予定です。皆様の傍聴お待ちしております。
請願・陳情は 2月17日（火）午後5時までに提出してください。

議員が編集した手づくり議会だよりです。こちらからご覧になれます。⇒



町民との意見交換会

換会を実施しました。地域住民計130名の方が参加され、町政全般やそれぞれの地域の課題について様々の試みでありましたが、参加者からも評価され、継続的な取り組みが期待されており、開かれた議会として真摯に取り組んでまいります。

※頂いたご要望・ご意見から、主なものを要約して掲載しております。

下水管の老朽化は大丈夫？

奨学金返済支援が必要では

北部の農地の大区画化を町主導で進めて

空き家対策の強化を

空き家バンクの充実を

空き家・農地・太陽光

耕作放棄地の対策を

蓄電施設の規制を

害獣対策をしっかりと



駐停車スペース・駐輪場がほしい！

駅西口

花の植栽を

歩道が狭い

町内に病院を誘致してほしい

道路標示の点検・見直し・整備を

道路修繕は早めの対応を



道路・歩道脇の除草の対策を

道路・地域交通

イーグルバスの運行経路変更で不便になった

地域コミュニティバスやオンデマンド交通の充実を

歩道が狭く舗装も悪くてシニアカーの通行に不便

地域に向いての

7月26日（土）、10月11日（土）、11月8日（土）及び15日（土）の4日間にわたり、12地区にて意見交換な要望や意見が出され、活発な意見交換会となりました。町内全ての地区で実施された意見交換会は初くりにとって画期的なものとなりました。今後議会として、町民の皆様からいただいた要望や意見に対



新小中学校

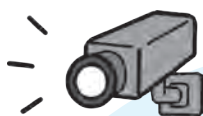
通学路の安全確保を

スクールバスの
運用を柔軟に

自転車通学は危険

跡地利用の検討は？

跡地は地域にプラスに
なるものに



防犯カメラの
設置や補助金
制度を

ラベンダー園駐車場を
ドクターヘリの発着所に

防犯・防災

防災無線聞こえにくい

大雨が降ると市野川があふれるか不安。
車の避難場所を確保して



ラベンダー園は
環境改善が必要

観光客のマナーを
徹底して

観光

体験型のふるさと
納税はどうか

子育て世帯を呼び込む
事業を充実させ、
魅力的なまちづくりを



ゴミの分別が細かすぎる

自分で運転できる高齢者には
ガソリン支援を

外出支援の充実を

独居高齢者対策を

高齢者

終活登録制度が町でできないか

移動販売の駐車場を増やして

議案第49号

【こども誰でも通園制度】...って
なんだろう!?令和7年
第4回定例会
(11月28日～12月8日)

る予定。

定員は1名にて実施す

A 町では「子育て広
場レピ」に併せて

る環境にあるのか。

Q 嵐山町においてこ
の制度を実施でき

したもの。

り保育との違いを表

施している一時預か

※下表は当町で現在実

を定める条例制定。

運営基準に関する事項

通園制度」の設備及び

援事業（こども誰でも

嵐山町乳児等通園支

援事業の設備及び運

営に関する基準を定

める条例制定

嵐山町乳児等通園支

議案第49号

	一時預かり保育（嵐山町）	こども誰でも通園制度
利用目的	家庭で一時的に保育ができない時の代替	全てのこどもの成長を支援
対 象	0歳6か月～5歳児の未就園児	保育所等に通っていない0歳6か月～満3歳未満児（誕生日前々日まで）
利用時間	半日8:30～12:00 12:00～16:30 1日8:30～16:30（各施設毎に5回まで）	月10時間まで （申請後、利用認定を受け、利用施設にて初回面談あり）
利 用 料	半日500円 1日1,000円	1時間300円

A 使用料の支払いに
ついては、団体間

えるのか。

合、料金はどの様に考

Q 同じ時間に複数の
団体が利用した場

8年度から発生する。

00円の使用料が令和

に、1時間につき10

の施設使用料とは別

料を見直すもの。エ

料を使用すると通常

空調設備を設置するこ

とに伴い、施設の使用

菅谷中学校体育館に

部改正

嵐山町小・中学校

体育施設条例の一

議案第52号

菅谷中学校体育館に設置された

エアコン

エアコン

エアコン

エアコン

エアコン

エアコン

エアコン

エアコン

内容。

の改定に伴い委託料を

料について、公定価格

料について、公定価格

Q 子どものための教
育・保育実施委託

5713万円

保育実施委託料

子どものための教育・

主な歳入

一般寄付金

3970万円

675万円

学校給食費補助事業

地方創生臨時交付金

物価高騰対応重点支援

78億5198万円

総額

2億1297万円追加

歳入歳出

一般会計補正予算

議案第53号

での話し合いで調整し

ていただきたい。

公定価格の確定は

まだされていない

いが前年度を踏まえ

5%の件費上昇を見

込み補正額を計上した。

712万円

設計業務委託

嵐山町B&G海洋セン

ター空調設備設置工

4084万円

器具賃貸借（令和7年

18年）

嵐山町庁舎LED照明

債務負担行為

340万円

エレベーターバッテ

リ交換等

菅谷小学校管理事業

・修繕料（菅谷小学校

教室棟雨漏り修繕及び

372万円

場の浄化槽及び観光

観光施設等管理事業

・修繕料（バーベキュー

場の浄化槽及び観光

内板の修繕に要する経

費）

372万円

菅谷小学校管理事業

・修繕料（菅谷小学校

教室棟雨漏り修繕及び

エレベーターバッテ

リ交換等

議案第61号
物価高騰への対策！

子育て応援・農業者・消費者支援へ



令和 7 年
第 1 回臨時会
(12月24日)

議案第61号
一般会計補正予算

歳入歳出

1億9289万円追加
総額 80億4488万円

主な収入

物価高騰対応重点支援地
方創生臨時交付金
1億1169万円

主な支出

物価高対応子育て応援手
当補助金
4000万円

児童手当支給対象児童
1人あたり2万円を支給

食料品等物価高騰対策支
援事業補助金
8650万円

物価高騰による負担を軽
減するため、町民1人あ
たり5000円分の「生
活応援商品券」を交付

お米券ではなく商品
券を交付する経緯は、
お米に限らず好きな
物が購入でき、使い
勝手が良いため。

いつ頃発送か。
2月上旬頃から簡易
書留にて発送をした
い。

議案賛否はこちらから



令和 7 年 第 4 回定例会 審議結果

議案 番号	全員賛成の町長提出議案	議案 番号	全員賛成の町長提出議案
議案 第49号	嵐山町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例を制定することについて	議案 第53号	令和7年度嵐山町一般会計補正予算（第3号）議定について
議案 第50号	児童福祉法等の改正に伴う関係条例の整理に関する条例を制定することについて	議案 第54号	令和7年度嵐山町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）議定について
議案 第51号	嵐山町議会議員及び嵐山町長の選挙における選挙運動の公営に関する条例の一部を改正することについて	議案 第55号	令和7年度嵐山町介護保険特別会計補正予算（第2号）議定について
議案 第52号	嵐山町小・中学校体育施設条例の一部を改正することについて	議案 第56号	令和7年度嵐山町水道事業会計補正予算（第2号）議定について

町長提出議案

	議 案 名	審議結果	佐藤弘美	竹内隆哲	橋本将	宮本大裕	小林智	藤野和美	吉本秀二	森一人	青柳賢治	畠山美幸	川口浩史	渋谷登美子	状 守 勝 義
請願 第 5 号	ゲノム編集食品の表示義務化に関する請願書	不採択	×	-	×	×	×	●	×	×	×	×	●	●	議 長
発議 第9号	系統用蓄電池設備に関する全国的な安全基準及び設置基準の策定を求める意見書の提出について	可決	●	-	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
発議 第10号	買春禁止法の制定を求める意見書の提出について	否決	×	-	×	×	×	●	×	×	×	×	●	●	
発議 第11号	人工芝・ゴムチップ舗装に関する規制の強化を求める意見書の提出について	否決	×	-	×	×	×	●	×	×	×	×	●	●	
発議 第12号	高校教育における障害者の合理的配慮を求める意見書の提出について	可決	●	-	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
発議 第13号	労働時間の規制緩和に反対する意見書の提出について	否決	×	-	×	×	×	●	×	×	×	×	●	●	

※議長は議事進行を行うため賛否表明はしません。 賛否同数の場合のみ「議長採決」として表明します（「裁」と記載）。

請願・議員提出議案

可決意見書
(要旨)



全文は
こちらから

令和6年4月1日より障害者差別
解消法の改正によって、行政・事業
者ともに合理的配慮の提供が義務付
けられ、学校施設のバリアフリー化
は国の重要施策として位置づけられ
ている。高校教育においても公立・
私立を問わず、施設のバリアフリー
化は、障害のある人等の学習権を保
障し、インクルーシブ教育の実現に
不可欠である。よって嵐山町議会は、
高校教育における障害者の合理的配
慮を強く求める。

高校教育における障害者の合理的
配慮を求める意見書

再生可能エネルギーの普及に伴い、
全国各地で大規模な系統用蓄電池設
備の建設が進められている。しか
し、これら施設では火災や爆発事故
が発生している。また冷却装置やパ
ワーコンディショナー等からの騒音・
低周波音による生活環境への影響も
報告されている。立地の在り方を含
めた国としての対応を早急に検討し、
制度整備を図られるよう要望する。

系統用蓄電池設備に関する全国的
な安全基準及び設置基準の策定を
求める意見書

一般質問 11人の議員が町政を問う

※本文は質問した議員本人の責任で要約した原稿を掲載しています。

※各議員の質問動画はYouTubeにて配信しております。二次元コードによりご覧になれます。

1 竹内 隆哲

質問事項 ◆駅西ロータリー停車スペースについて
◆終活登録制度について

2 畠山 美幸

質問事項 ◆発達障害の早期発見に向けた5歳児健診の導入について
◆学校健診と特定健診の視力検査について
◆地方創生臨時交付金（物価高騰対応分）を活用した生活支援について

3 森 一人

質問事項 ◆町におけるウェルビーイングの推進について

4 宮本 大裕

質問事項 ◆嵐山渓谷を中心とした嵐山町の歴史と自然をつなぐ体制の推進と強化について

5 青柳 賢治

質問事項 ◆物価高騰時の自治体経営について

6 吉本 秀二

質問事項 ◆千手堂地内における太陽光発電施設及び系統用蓄電池施設事業計画について
◆町立図書館を町の活性化につなげる中核施設にすることについて
◆町の防犯対策について

7 小林 智

質問事項 ◆生成AIの活用について
◆戦没者慰霊事業について

8 藤野 和美

質問事項 ◆児童生徒の不登校について
◆公契約条例について

9 川口 浩史

質問事項 ◆太陽光発電について
◆ごみの分別について
◆ヤオコーバス停への椅子設置について
◆児童生徒の行動・不登校について

10 渋谷登美子

質問事項 ◆独立行政法人男女共同機構の不要施設に関するサウンディング調査の結果と今後の方針について
◆困難を抱える女性の実態把握と支援体制の整備について
◆子どもの貧困について
◆女性の貧困と共同親権の対応について
◆重度身体障害者施設における外出支援について
◆学校給食について
◆自然環境・農業保全と再生可能エネルギー施設について

11 佐藤 弘美

質問事項 ◆義務教育副教材の費用について
◆町内小学校の設備について
◆町内喫煙設備について

駅西ロータリー停車スペースについて



たけうち たかのり 竹内 隆哲 議員



問 タクシー寄せスペースを使うことはできないか。

答 道路形態や横断歩道の設置と同様、埼玉県警と協議を行って指導を受けている。タクシープールへの一般車両の乗り入れは、ロータリーのショートカットにつながり、交通規制上危険であるとの判断により、一般車両の乗り入れは認めないのとことから、タクシー専用プールとして

問 ATM裏のイベントスペースに駐輪場をつくれな

か。 りそなATMの脇の部分については、駅西口広場の整備方針を踏ま

え、賑わいの創出のためのイベント広場、また防火・防災機能の充実としての整備をしている。防火水槽も整備されており、まずは整備方針に基づいた広場の活用を最優先に考える。

終活登録制度について

問 民間のサービスより、公の制度は安心感があると思うが、町の考えは。

答 登録を伴う終活支援は行っていないが、アドバンス・ケア・プランニング（ACP）Ⅱ「人生会議」に関する普及啓発を行っている。また、埼玉県医師会が作成した「私の意思表示ノート」を配布している。

※ACP…自分らしい暮りぎを迎えるために、回復の見込みがなく、まもなく死が訪れる病態で明確な意思表示が出来なくなった時に、心臓マッサージ・気管内挿管・人工呼吸器などの治療を希望するか、予め自分の意思をノートに記載しておくもの。



はたけやま みゆき 議員
山 美幸



発達障害の早期発見に向けた 5歳児健診の導入について

問 導入の予定は。

健 令和8年度からの実施に向けて準備を進めている。

問 実施する上での課題は。

健 多くの対象児は園等で相談が済んでいると思われるが、5歳児健診の必要性を保護者に周知し、支援が必要な子どもを関係機関へ円滑に繋ぐ体制整備が課題である。

学校健診について

問 眼圧測定や眼底検査等、緑内障リスクを把握できる検査を導入する考えは。

健 学校健診は視力低下や斜視等の早期発見を目的としている。緑内障は専門的な検査が必要となるため、疑いのある時は眼科専門医の受診を勧めている。健診結果を踏まえ、必要に応じて受診を促すことで、子ども

ものの目の健康を守る。

問 子どもの目の健康を守る体制を強化していくことについてどのような取り組みでいくか。

健 3歳児健診ではスポットビジョンスクリーナーを用いた屈折検査を行い、弱視や斜視等の目の病気を早期に発見して受診を促している。自覚にくい時期のため、検査による早期対応が重要である。

問 学校では病院を受診したかの確認が難しい。今後の確認については。

健 養護教諭と相談する。

地方創生臨時交付金を活用した生活支援について

問 町民が設置する防犯カメラに対する補助や水道基本料金無償化等、町の支援策の考えは。

地・水 国の補正予算が未定であるため答えることができない。



5歳児健診はじまる



もり かずひと 議員
森 一人



ウェルビーイングの推進について

問 ウェルビーイングという概念を取り入れて計画の見直しや事業展開が必要と考えるが。

地 現在、改訂作業を進める嵐山町総合振興計画の総論において「ウェルビーイングを感じられる暮らしを目指す」と新たなにもり込む予定である。この計画は町の最上位計画のため、各種計画や事業全般にわたり、その視点・指標を取り入れ「ウェルビーイング」が推進されていくものとする。

問 ウェルビーイング推進について町長の所見を伺う。

町長 今、物価高に苦しんでいるとは言え、日本は先進国の一員であることは間違いない。このような成熟した経済や社会の中では「物質的な豊かさ」ではなく、1人ひとりが「実感できる豊かさ」いわゆる主観的な※ウェルビーイング…身体的・精神的に満たされ、幸福感や充実感を感じられる状態

ウェルビーイングが重要である。今後は、このウェルビーイングの考え方を更にしっかりと念頭に置き、様々な施策立案・実施に心掛けていく。

問 日頃から子育てや仕事・家事に追われている子育て世代の女性に対して、これだったら参加してみたいと思える「刺さる事業展開」が町の未来に欠かせないポイントだと考える。

そこで専門的な知識・技術を持つ民間企業・専門家の活用というのが必要だと思うが。

町長 専門的な方々のご意見というのは非常に重要視していくべき。そういった面も念頭に置きながら様々な事業展開を試みていく。



ヘルシースポーツフェスティバル=R7.5.11

みやもと だいゆう 議員
宮本 大裕

嵐山町の歴史と自然をつなぐ 体制強化について

問 紅葉まつり大盛況でした。来場者数は。

企 2日間でおよそ1万5000人。

問 嵐山渓谷は本多静六先生が感じられたように「武蔵国の小京都」。「全国京都会議」の会員として小京都の魅力が普及するため、環境整備に関わる団体活動と連携を強化しては。

環 【NPO法人自然の会オオムラサキ】はオオムラサキの森環境整備、町内小学校と大妻中学校で幼虫越冬調査指導、大妻の森保全管理、自然観察会。【嵐山モウモウ緑の少年団】は小千代山の間伐・遊歩道整備、自然観察会、緑の募金活動。【さいたま緑のトラスト協会】は嵐山渓谷の間伐作業、下草刈り、環境整備を実施。現在団体の連携・交流は行われていない。

問 意思疎通を図るための時間を作れないか。

環 必要に応じて意見交換会等を実施する。

問 「全国京都会議」会員としての実績は。

企 例年、冊子やポスターを作成し、イベント等で活用している。今年度は40周年記念事業としてデジタルスタンプラリーを開催した。

問 町制施行60周年記念事業として「全国京都会議」総会を嵐山町で開催しては。

企 開催を希望する場合は宿泊施設と近隣自治体との協力体制が必要であり実現性は低いと考える。

町長 嵐山渓谷は嵐山町名発祥の地。魅力は今も失われてはいない。嵐山町らしい魅力をさらに発信していく。



嵐山渓谷展望台



嵐山町は全国京都会議の会員です



トラストは仲間を募集しています

あおやぎ けんじ 議員
青柳 賢治

どうする物価高騰時の自治体経営

問 持続可能な自治体経営とは。

総 事業実施に当たり、有利な補助制度や起債を活用すべく対応している。各事業の目的や内容を精査し、限られた財源を有効に活用するため、業務の効率化を図っている。直近に迫る学校建設を念頭に、限りある財源を有効活用する。

問 物価高騰の受け止めは。

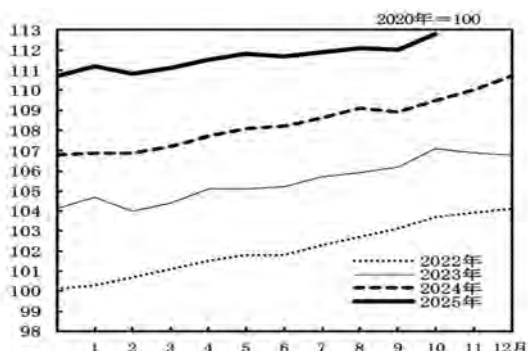
農 米の買い取り価格が上がり高く売れているが、生産者からは燃料や資材費・化学肥料が上がっているとの声がある。支援が必要。

ま 資材の上昇は事業に影響を与えている。撤去した側溝等は再利用して事業費の削減に努めている。

問 業務の効率化には人事の適正配置が必要と思うが。

総 職員の力が発揮できるような人事異動を考える。

消費者物価総合指数の動き
賃金と物価の好循環へ！



出典：総務省報道資料
(2020年基準消費者物価指数 全国 2025年10月分)

問 歳出削減の努力は。

総 ラベンダー園運営のように各事業を見直し、削減できるものは削減する。

問 町長の所感は。

町長 自治体経営と民間で異なるのは、採算が合わないから事業を撤退したり、職員を大幅に解雇したりできないという点。多くの事業の対象者は経済的・精神的・身体的に困窮している方たちで、その方々への支援こそ行政として最も大切な役割と考え、これらの事業は優先する。各事業を見極め、総合的な観点を踏まえ優先度の高い政策や事業から実施する。



よしもと 吉本 議員



図書館を町の活性化につなげる 中核施設にするということについて

問 図書館の公共施設個別施設計画の具体的計画は。

生 老朽度基礎調査は、最低のD判定。5年以内に特に優先的に検討、実施すべき施設になる。

問 築21年でのD判定、原因は。

生 地下水が湧き出て水漏れがある。

問 改修工事は大規模か。

生 地下水が湧き出てることから、大規模改修、長寿命化も踏まえて検討が必要。

問 テレビ番組で図書館特集を組んでいた。本を読むだけではなく、人が繋がる図書館。お喋りオッケーで子どもの笑い声があり、親たちが会話を楽しむ、若い世代の居場所にもなる。従来の「知的・学習活動の支援」だけではなく、「コミュニティ・文化の拠点として、地域社会の発展に繋

げるという図書館が増えていくという。町の考えは。

生 今回の図書館では機能的に難しいが、できるものからやっていきたい。

教育長 5つの目標を掲げて運営しているが、多様な人が集まる場所としても図書館ビジョンで求められているので、できることから進めたい。

問 町の活力には、少子化対策が必要だと考える。図書館をふれあい交流センターや学校跡地等への移転により町の中核施設とした町づくりの考えは。

町長 人口減は町レベルで対応できないと考えている。子育て支援は人口減と切り離してやっており、人口増の予算組はしていない。人口を増やすのには移住が一番大きい。新築住宅があれば若い世代が来るので、その方向

性で民間がやりやすいよう協力できるものがあれば、制度上での協力はしたい。



新たな居場所が開館
(大和市中央林間図書館)



こばやし さとし 議員



戦没者慰霊事業について

問 本年は戦後80年の節目となる年で、国・自治体で多くの記念事業が行われている。一方、戦没者の慰霊にあつては遺族関係者の高齢化も進み、遺族会等の団体の縮小も進んでいると聞く。戦争で亡くなった方々を追悼し、その犠牲を記憶にとどめ、平和の尊さを次世代へ継承するため、取り組みであり、町としても風化に任せることなく、未来に向けて継承していく必要があると考えるが、本事業への取り組みの現状と今後について伺う。

副 先の大戦から80年を経過した今日、日本国は平和と繁栄を築き上げてまいりました。これは祖国を案じ、家族の幸せを願い戦場にたおれた戦没者の皆様の尊い命があつてのことである。戦没された方々への追悼とその犠牲を記憶にとどめ、平和の尊さを次世代へ継承することは大変重

要なことであると認識しており、引き続き社会福祉協議会が行う戦没者慰霊事業を支援していく。

生成AIの活用について

問 総務省が昨年8月に地方自治体向けの生成AI利用の手引を公表すると発表し、自治体での利用も活発化している。このような社会の動きも含めて生成AIの活用について町の考えは。

地 近年、自治体業務に生成AIを導入する市町村が増えている。町では生成AIを導入していないが、まずは会議録の作成・要約などに活用すべく研究している。



戦没者追悼式=R7.7.5



藤野 和美 議員



児童生徒の不登校について

問 現状は。

教 令和6年度末で49名、7年7月末現在で25名となっている。

問 子どもには休む権利があると思うか。

教育長 権利ということには議論があるが、選択肢として与えられているということで進めていくべきだと思っている。

問 保護者への支援は。

教 2か月に一度保護者の集いを実施し、同じ悩みを抱える同士の交流ができるようにしている。

問 学習だけではない子どもの居場所や学びの場の整備は。

教 令和6年度から、スペシャル・サポート・ルームを設置し、学びの場を保証している。

問 ネット出席については。

教育長 オンラインで双方向であれば出席となる。ただ大事なのは出席

扱いの可否ではなく、学習やつながりの提供だと考える。

問 子どものペースに合わせて学べる不登校特例校は。

教育長 今は考えていないが、長期的にみて、どうしても必要な状況が生じたら分教室も考えられる。

問 学校こそ不登校の子どもの思いを受け止める場にする考えは。

教育長 不登校の子ども一人一人に寄り添う事と、新たな不登校の子どもを出さないようにと思っている。子どもが行きたくなるような楽しい学校づくりの基本は、先生がよいところを認めてくれる、分かりやすく教えてくれる、相談に乗ってくれる事だと思っている。

公契約条例について

問 制定する考えは。

総 意義あることは思うが、制定に関しては、国や他の自治体の動向を注視していく。



出典：文部科学省HP

太陽光発電について



川口 浩史 議員



問 千手堂地区に太陽光発電と蓄電池の設置計画がある。このうち、太陽光発電は戸別訪問で説明会に代えたという。これは認められるのか。

環 条例は説明会開催が原則になっているが、地元区長と事業者との協議の上、戸別訪問も認められるようになっていく。今回は、多くの問い合わせがあったことから説明会の開催も指導し、11月19日に開いた。

問 戸別訪問では態度の悪い業者が回ってきたら、反対の意思を持っていても、了承することが考えられるから良くないと思う。

環 今まで態度の悪い業者はいなかった。

問 説明会を開催したから事業者手への届出ができることにはなった。届出を受理するのか。

環 条例は「住民の理解が得られるよう努めなければならない」とある。

町長 説明会では反対が多かったと報告を受けていることから、たとえ届出が出て現段階では受理することはない。

問 蓄電池の規制条例は先になりそうだが、問い合わせは多いという。そこで、太陽光発電も条例前には要綱で指針を作り対応した。蓄電池も要綱を作るべきではないか。

副町長 検討する。



太陽光発電が計画されているところ=R7.12.29



太陽光発電計画の標識

地 国土交通省のサウンディング調査には7社が参加し、利活用の提案があった。県は町との調整（協議）により、前提条件として「当該地は町の文化・教育の中心であり、自然環境が豊かな土地にふさわしい活用方法が望ましい」と付している。具体的な公表は、交渉中であるため国・県が控えている。



国立女性教育会館

問 4月から国立女性教育会館は、男女共同参画機構となり、宿泊棟・研修棟・体育館・テニスコートは、不要施設となる。7月28日、国土交通省の民間活用の方針の調査が行われた。本来、公開されるべきものだが、公開されていない。町は傍聴していたはずだが、状況は。

国立女性教育会館宿泊棟・研修棟！



しづやとみこ 議員 渋谷登美子



問 公的には嵐山町のみに国・県との交渉権がある。多くの人の意見を反映すべきだが。

町長 言うべきことはしっかり伝えている。本館が残ったことは大きな進展である。

困難を抱える女性の支援は

問 女性支援について、独自の実態調査・ネットワークづくり、近隣自治体との連携は。

地 令和8年4月に新法人「独立行政法人男女共同参画機構」が発足する。国の方針に基づき、町に対して職員派遣の要請があり、前向きに検討している。

義務教育副教材の費用について

問 学校教育の補助等、町としてこれから計画があるか。

教 経済的負担を軽減させるため、各校に工夫するよう指導している。補助金支給の計画はない。

問 給食無償化が国で議論されている。無償化により浮いた町の予算を物価高で困っている子育て世帯への支援に向ける考えは。

教 現状では町の経費がどの程度軽減されるのか分らない。

町内小学校設備について

問 七郷小学校の廊下の汚れが気になるが、何か対策は。

教 児童の安心安全に直接影響を及ぼすものではない。日々の清掃で対応する。

町内喫煙設備について

問 武蔵嵐山駅に喫煙所がないのはなぜか。



さとうひろみ 議員 佐藤弘美



環 駅東口の喫煙所について、煙による苦情と歩道上の設置であったため、JTと協議のうえ、令和6年6月に撤去した。西口はロータリー工事完成後に東武鉄道変電所付近の町有地に移設した。しかし、駅利用者からの重度なる苦情投書を受け、再度JTとも協議し、令和7年1月末に撤去した。

問 喫煙所を望む声はなかったか。

環 町民の声に3件あった。分煙ボックス設置の考えは。適当な場所の確保が難しい。



武蔵嵐山駅ロータリー前の喫煙防止横断幕



嵐山駅東口エレベーター前にて捨てられたタバコの吸い殻 R7.12.4

嵐山町立小中学校再編調査特別委員会

(10/2・22)

小中学校再編に伴う教育保障・地域振興・財務計画等について

●今後の委員会の進め方について

これまでスクールバス・通学路について調査研究を行ってきたが、今後は、**設計プラン**と**財政計画**について重点をおいて調査研究を行うこととした。

●委員からの主な意見

・月の輪小学校視察後に委員会内での協議を進めていない。その点を含め、学校統合推進課より設計プランに込めた思いや考え方について説明を求めたい。

・議員として町民への説明責任がある。昨今の国の情勢を踏まえた財政計画について説明を求めたい。

●学校統合推進課ヒアリング内容

・基本設計が8月で工期を終え、実施設計がスタートした。基本設計で納められた成果品の与条件の再確認を行っている。
・設計業務と合わせて地質調査や測量業務を実施している。
・基本設計時点ではなかった情報が多々に分かってきたため、

実施設計で情報を練り直している。

●主な質疑応答

問

これまで総額60億円で2分の1(30億円)を補助金等で賄うとのことだったが、昨今の国の動向や人件費が高騰している中、担当課ではどのように目測しているのか。

答

校舎と外構工事合わせて約50億円となる見込みである。当初の60億円は設計等の経費を含んだ額なので、内訳を見ると大体当初見込んだ通りに進んでいる。しかし、資材単価等が上がっているのは間違いない。当初1万㎡を超える規模の校舎で60億円と見込んだが、現在は余剰を作らないような設計を心掛けて、校舎面積を約9300㎡と少し小さくなっている。そういった兼ね合いを上手く取って、トータル額が変わらないような形で現在に至っている。

ハイスchool議会での声の実現！

大妻嵐山高校

みつばちプロジェクト(養蜂)
『嵐山町ラベンダー園に巣箱を設置』



コミュニティサロンむさし嵐丸庵に参加
(バルーンアート)



嵐山消防団特別点検



自分たちの町は
自分たちで守る



新機材：ドローンによる撮影



嵐山消防団は、私たちと共に嵐山町を守る団員を募集しております。

嵐山消防団特別点検が11月16日実施され、規律ある行動と連携の取れた訓練から、地域を守る強い使命感が伝わってきました。日頃は仕事や家庭を抱えながらも、いざという時に備え活動されている団員の皆さまに、心から敬意と感謝を申し上げます。地域防災は一人ひとりの支え合いから成り立つことを、改めて実感しました。(嵐山)

編集後記